

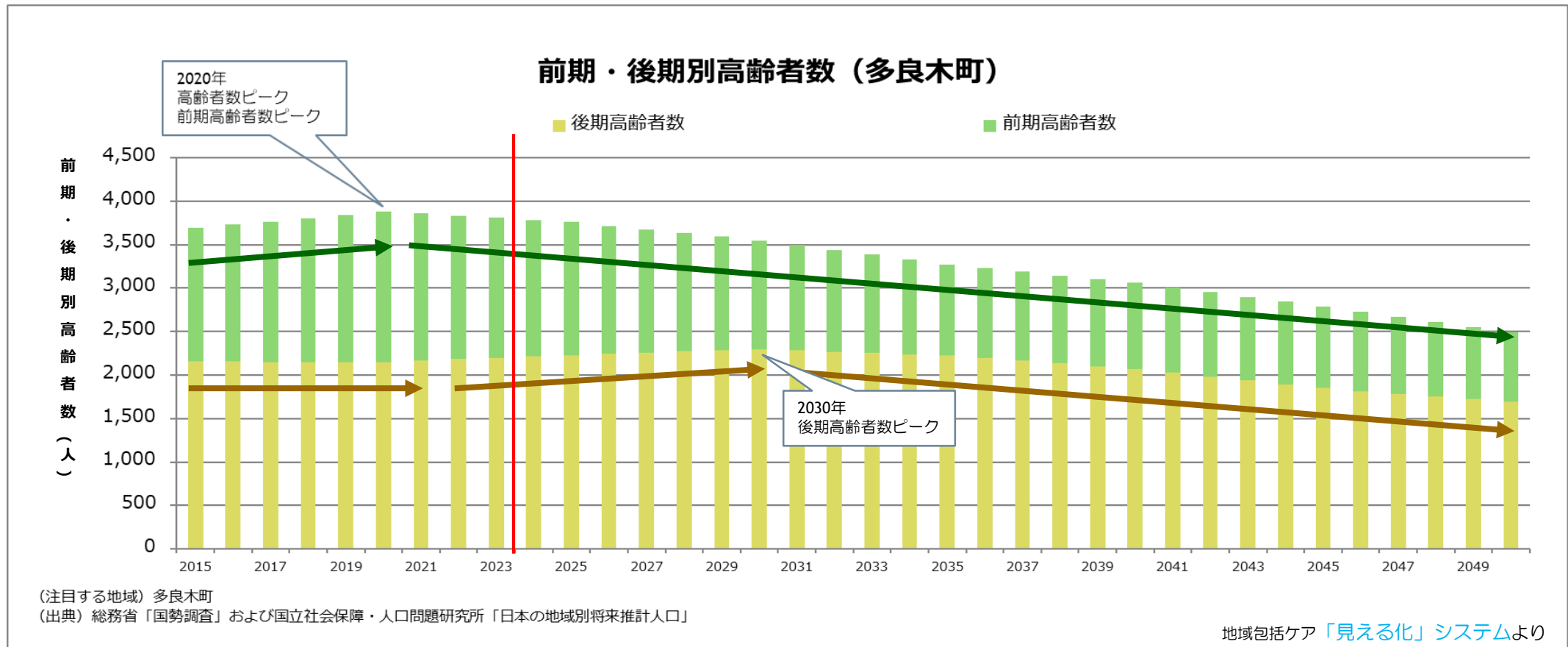
上球磨地域の 介護保険事業状況

令和6年7月22日 介護予防ケアマネジメント研修会資料
多良木町・湯前町・水上村

第1号被保険者数・介護保険料

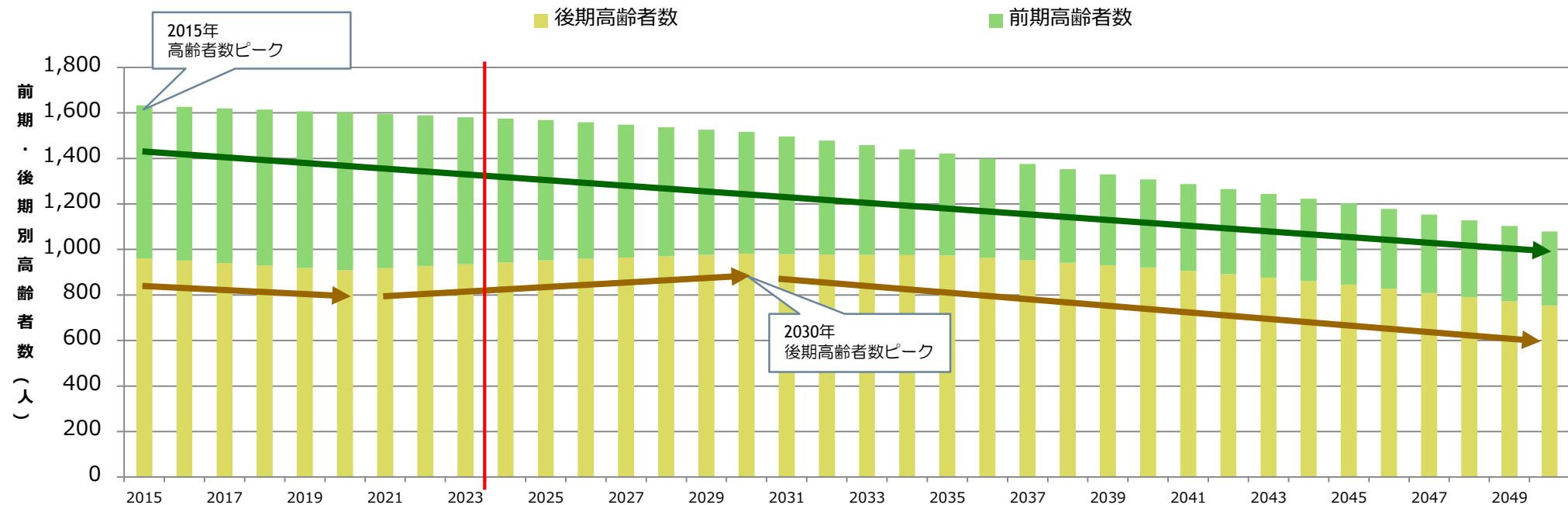
多良木町			湯前町			水上村		
年齢区分	R5.3末	R6.3末	年齢区分	R5.3末	R6.3末	年齢区分	R5.3末	R6.3末
65～74歳	1,675人	1,594人	65～74歳	687人	656人	65～74歳	354人	344人
75～84歳	1,218人	1,266人	75～84歳	506人	520人	75～84歳	277人	278人
85歳以上	948人	928人	85歳以上	408人	393人	85歳以上	253人	265人
計	3,841人	3,788人	計	1,601人	1,569人	計	884人	887人
介護保険料基準額（月額）								
	第8期 (R3～R5)	第9期 (R6～R8)		第8期 (R3～R5)	第9期 (R6～R8)		第8期 (R3～R5)	第9期 (R6～R8)
多良木町	6,600円	6,900円	湯前町	6,200円	6,600円	水上村	6,200円	6,600円

前期・後期高齢者数（将来推計人口）



前期・後期高齢者数（将来推計人口）

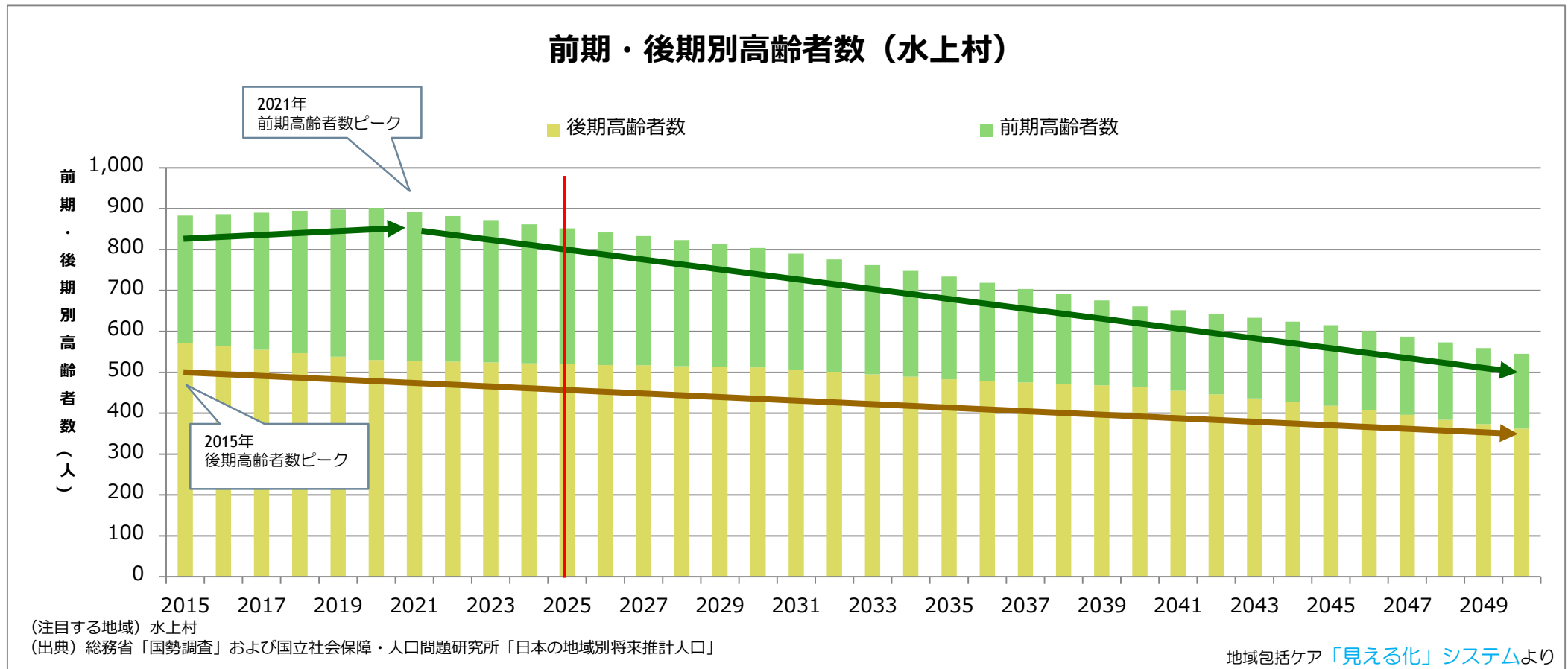
前期・後期別高齢者数（湯前町）



(注目する地域) 湯前町
 (出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

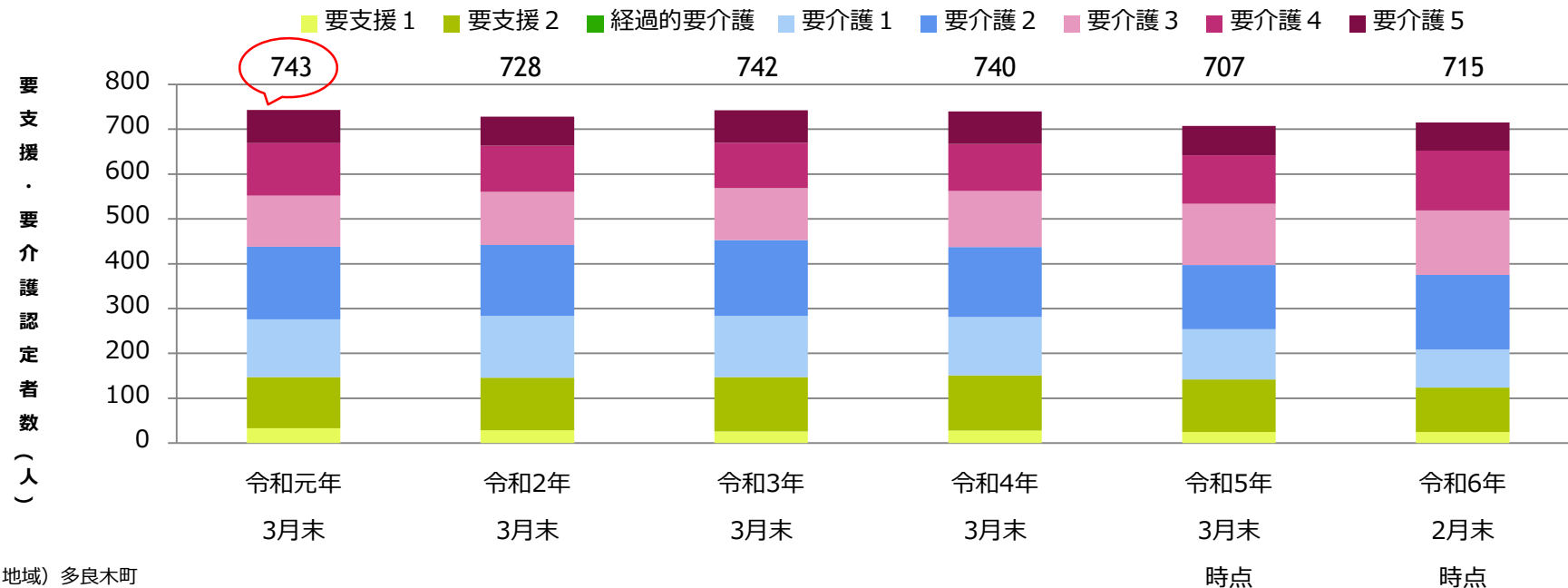
地域包括ケア「見える化」システムより

前期・後期高齢者数（将来推計人口）



要支援・要介護認定者数（推移）

要支援・要介護認定者数（要介護度別）（多良木町）

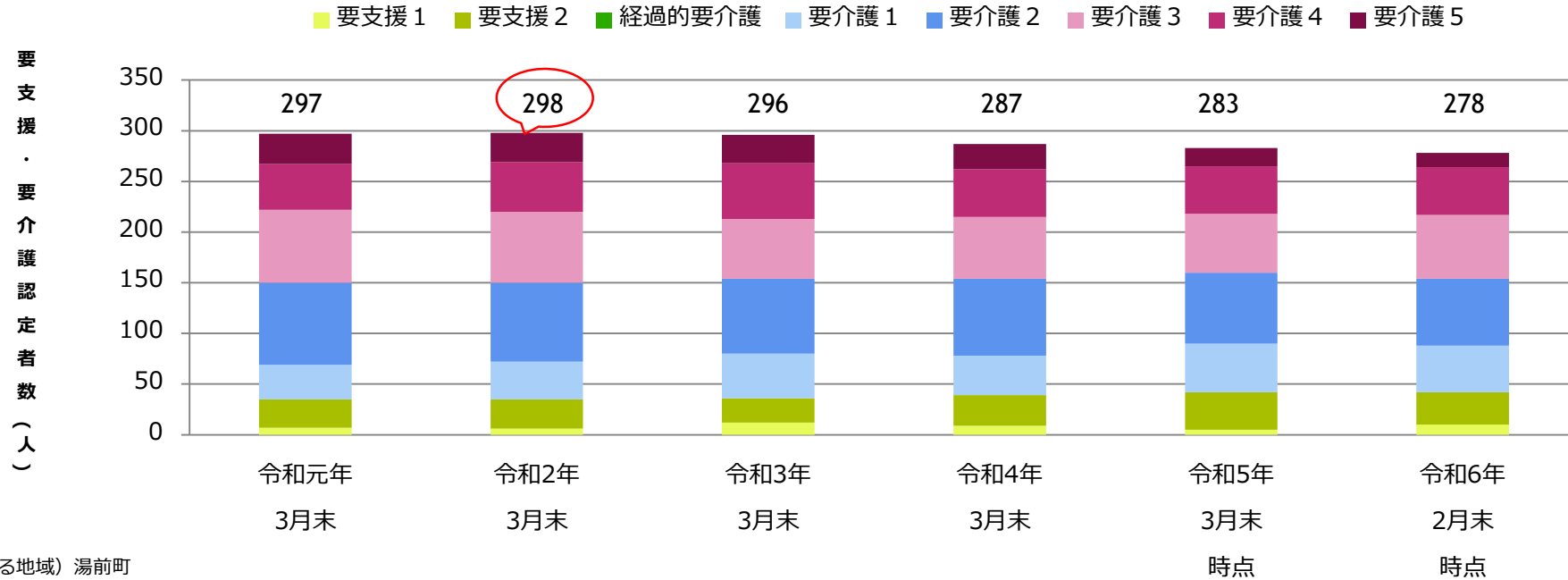


（注目する地域）多良木町
 （出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

地域包括ケア「見える化」システムより

要支援・要介護認定者数（推移）

要支援・要介護認定者数（要介護度別）（湯前町）



（注目する地域）湯前町

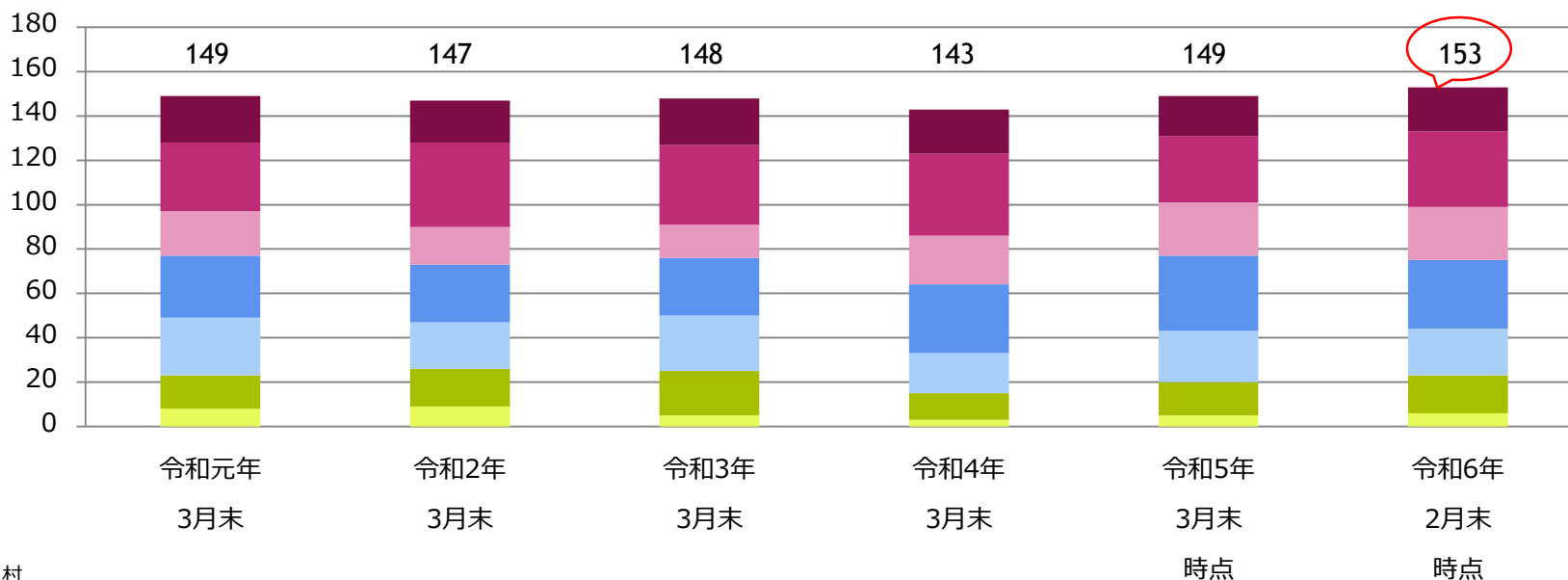
（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

地域包括ケア「見える化」システムより

要支援・要介護認定者数（推移）

要支援・要介護認定者数（要介護度別）（水上村）

■ 要支援1 ■ 要支援2 ■ 経過的要介護 ■ 要介護1 ■ 要介護2 ■ 要介護3 ■ 要介護4 ■ 要介護5



要支援・要介護認定者数（人）

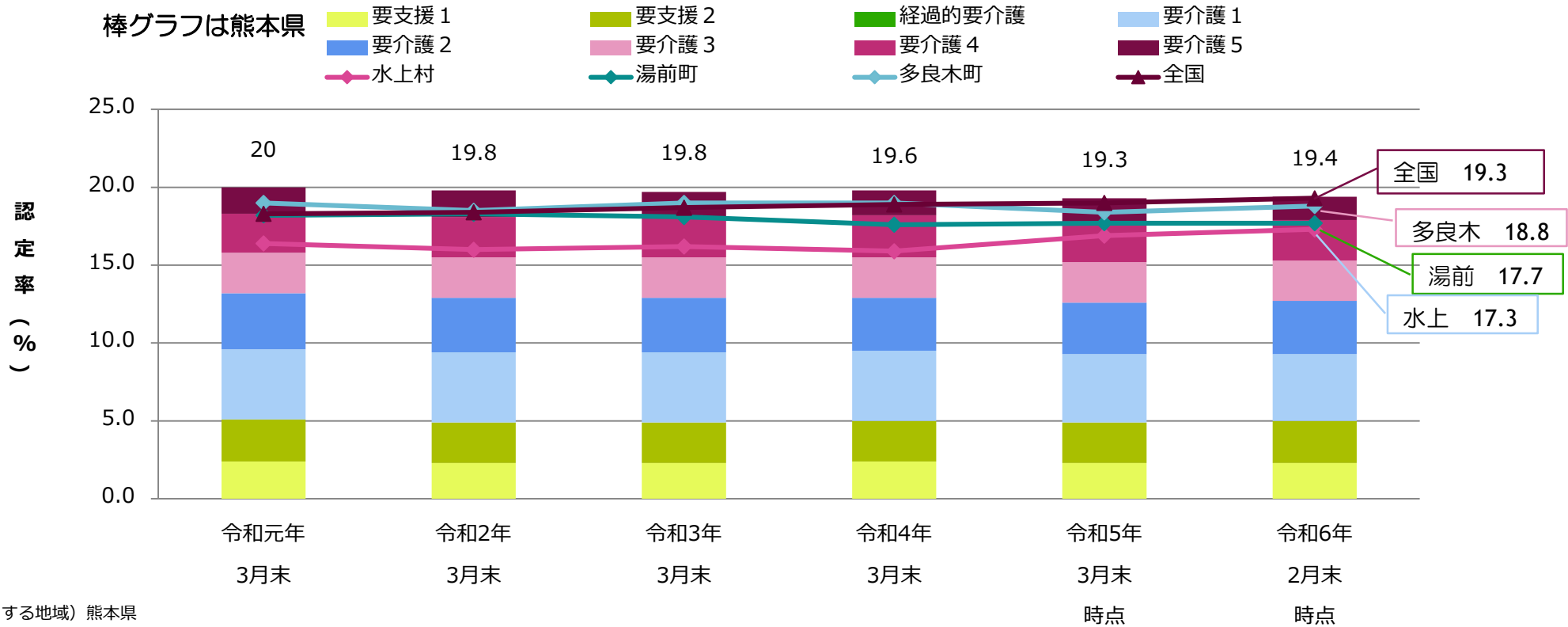
（注目する地域）水上村

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

地域包括ケア「見える化」システムより

認定率（推移）

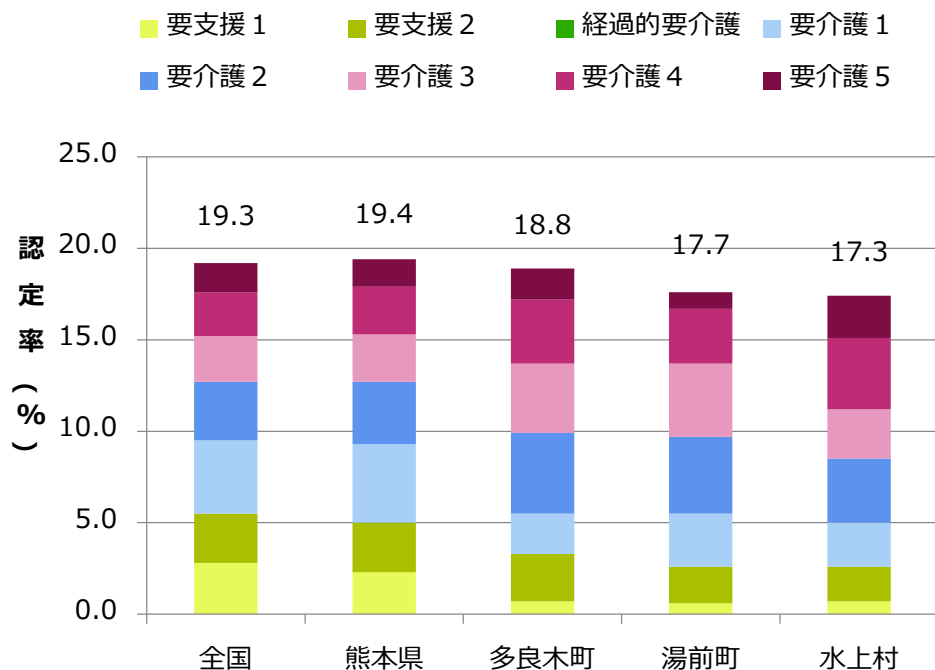
認定率（要介護度別）（熊本県）



「認定率」・・・要支援・要介護認定者の人数を、第1号被保険者数で除した値

認定率・調整済み認定率

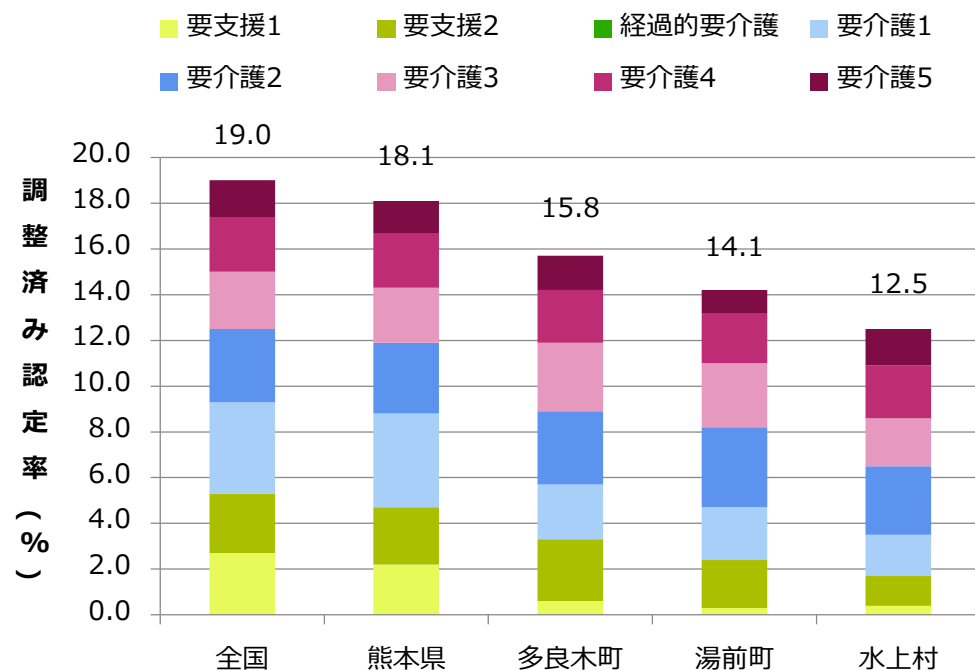
認定率（要介護度別）



（時点）令和5年(2023年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

調整済み認定率（要介護度別）



（時点）令和4年(2022年)

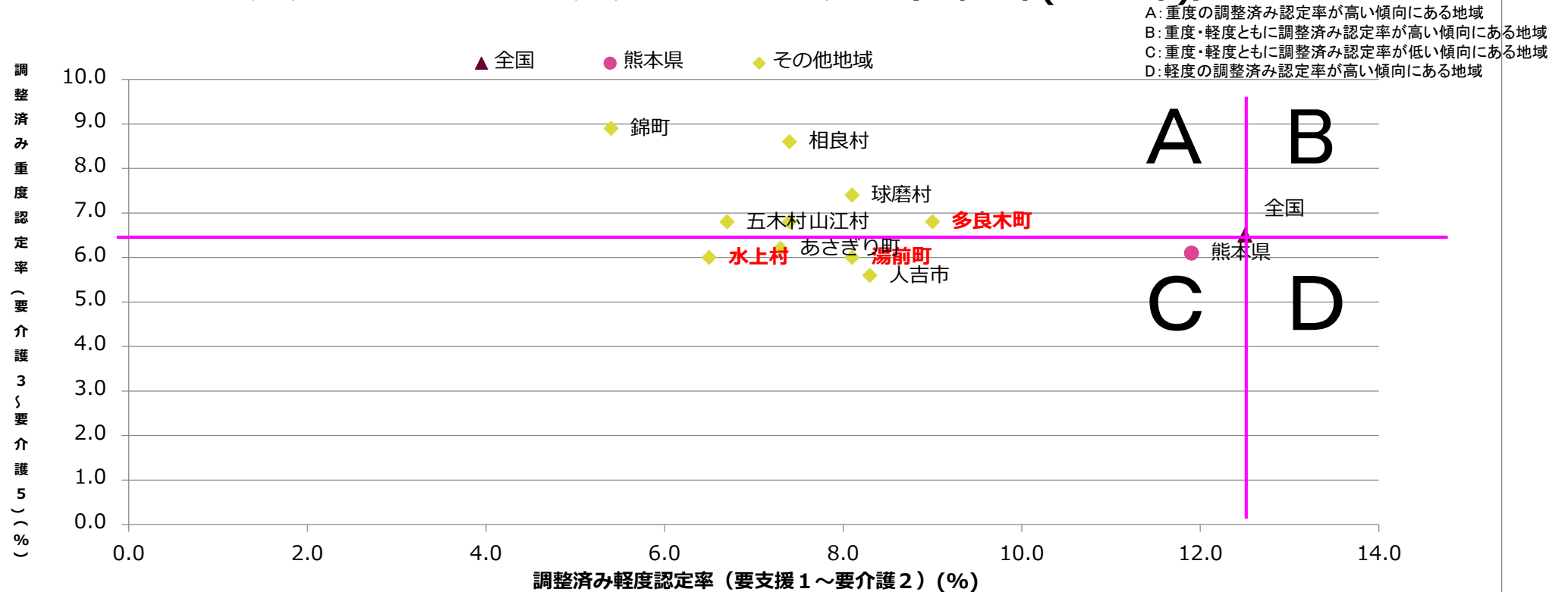
（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

地域包括ケア「見える化」システムより

「調整済み認定率」・・・認定率の多寡に大きな影響を及ぼす、「第1号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率

重度認定率と軽度認定率の分布

調整済み重度認定率と調整済み軽度認定率の分布（令和4年(2022年)）



(時点) 令和4年(2022年)

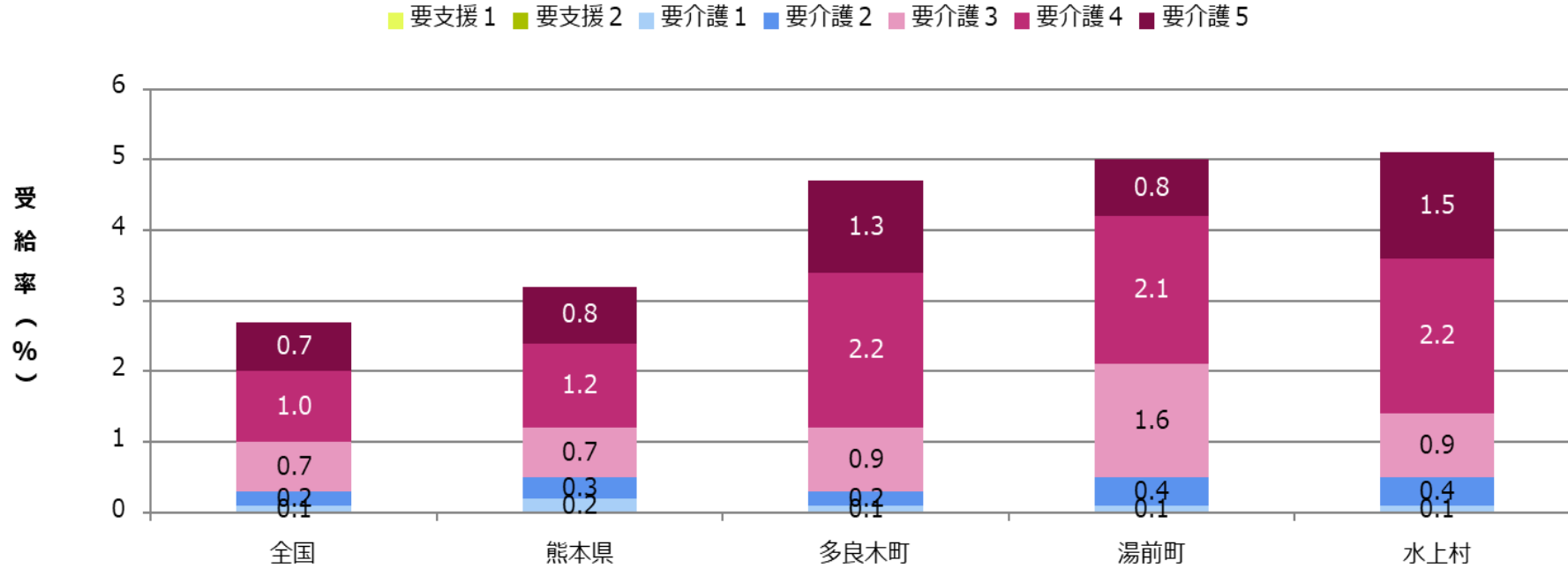
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

地域包括ケア「見える化」システムより

受給率（施設サービス）

「施設サービス」
介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設
入所者生活介護、介護老人保健施設、介護療養型医療
施設、介護医療院

受給率（施設サービス）（要介護度別）（令和5年(2023年)）



（時点）令和5年(2023年)

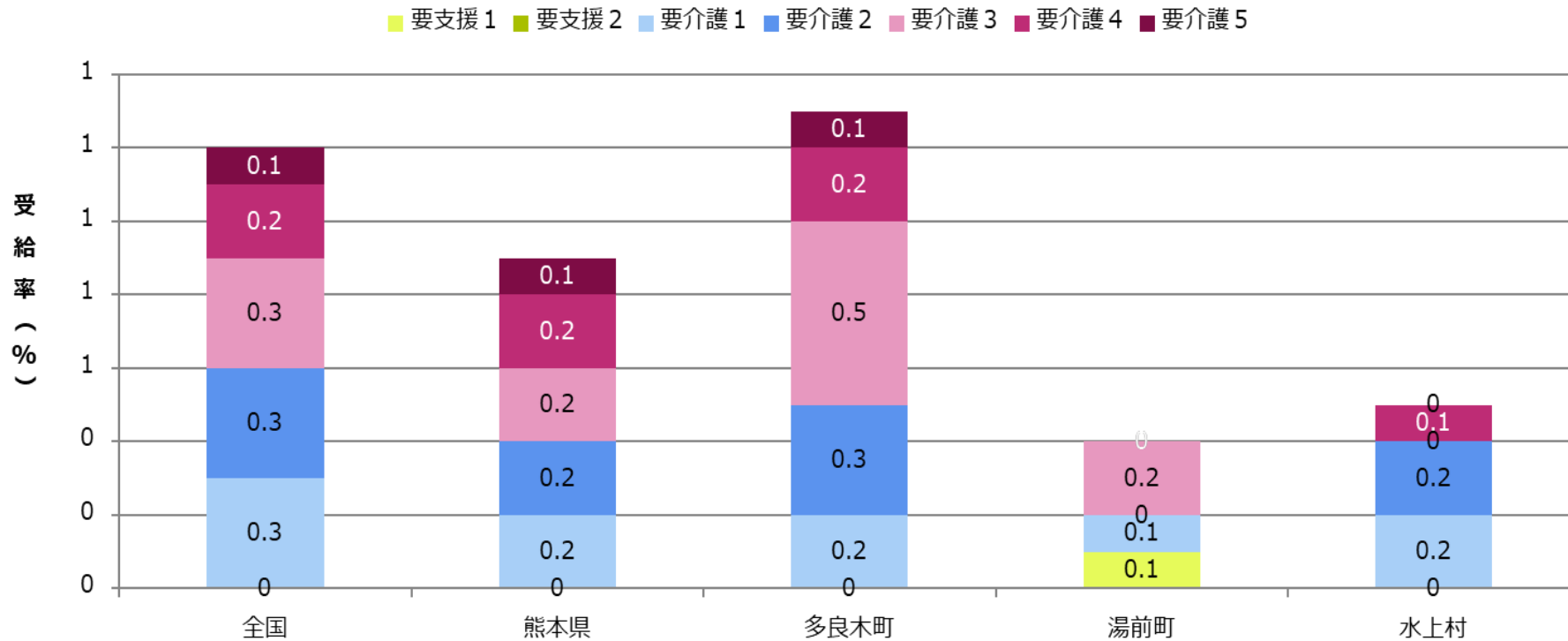
（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

地域包括ケア「見える化」システムより

受給率（居住系サービス）

「居住系サービス」
 特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護

受給率（居住系サービス）（要介護度別）（令和5年(2023年)）



(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

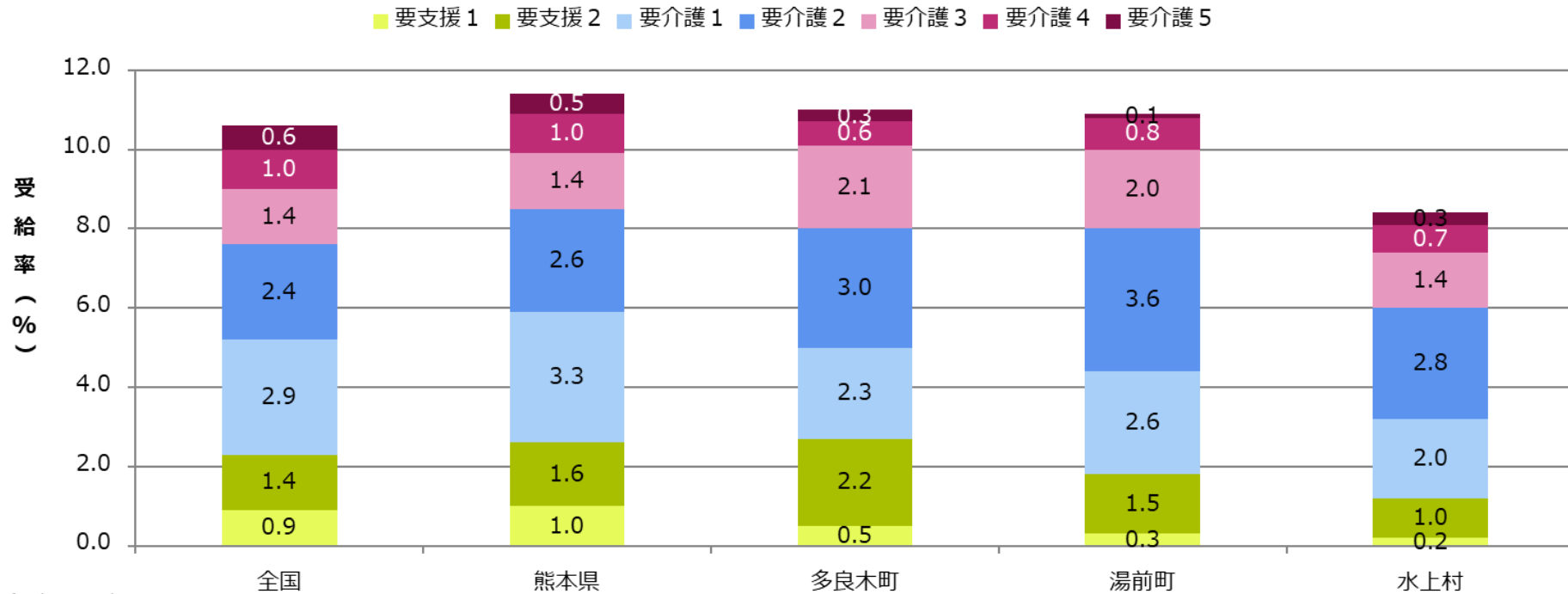
地域包括ケア「見える化」システムより

受給率（居住系サービス）・・・当該月の居住系サービスの受給者数を、第1号被保険者で除した数

受給率（在宅サービス）

「在宅サービス」
 訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護（介護老人保健施設）、短期入所療養介護（介護療養型医療施設等）、短期入所療養介護（介護医療院）、福祉用具貸与、福祉用具購入費、住宅改修費、介護予防支援、居宅介護支援、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認証対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護

受給率（在宅サービス）（要介護度別）（令和5年(2023年)）



(時点) 令和5年(2023年)

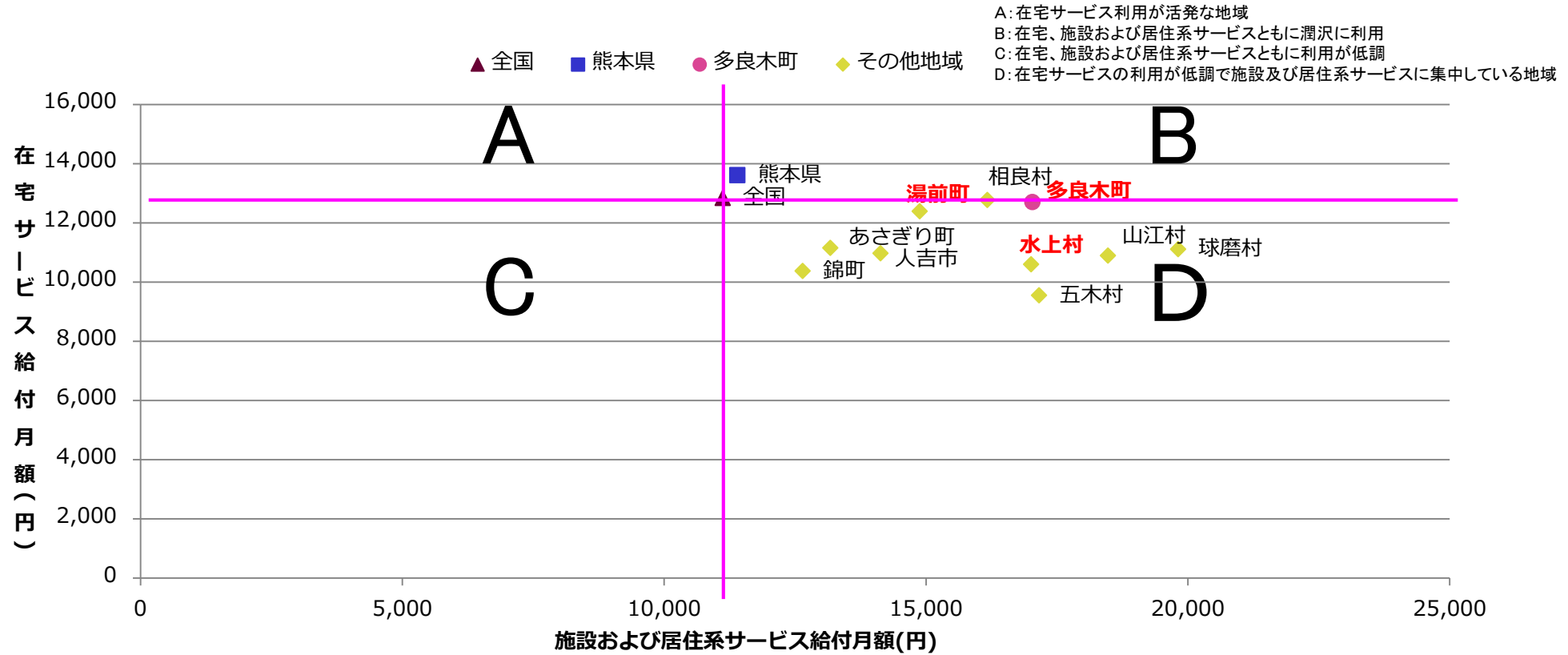
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

地域包括ケア「見える化」システムより

受給率（在宅サービス）・・・当該月の在宅サービスの受給者数を、第1号被保険者で除した数

第1号被保険者1人あたり給付月額

第1号被保険者1人あたり給付月額（在宅サービス・施設および居住系サービス）



(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

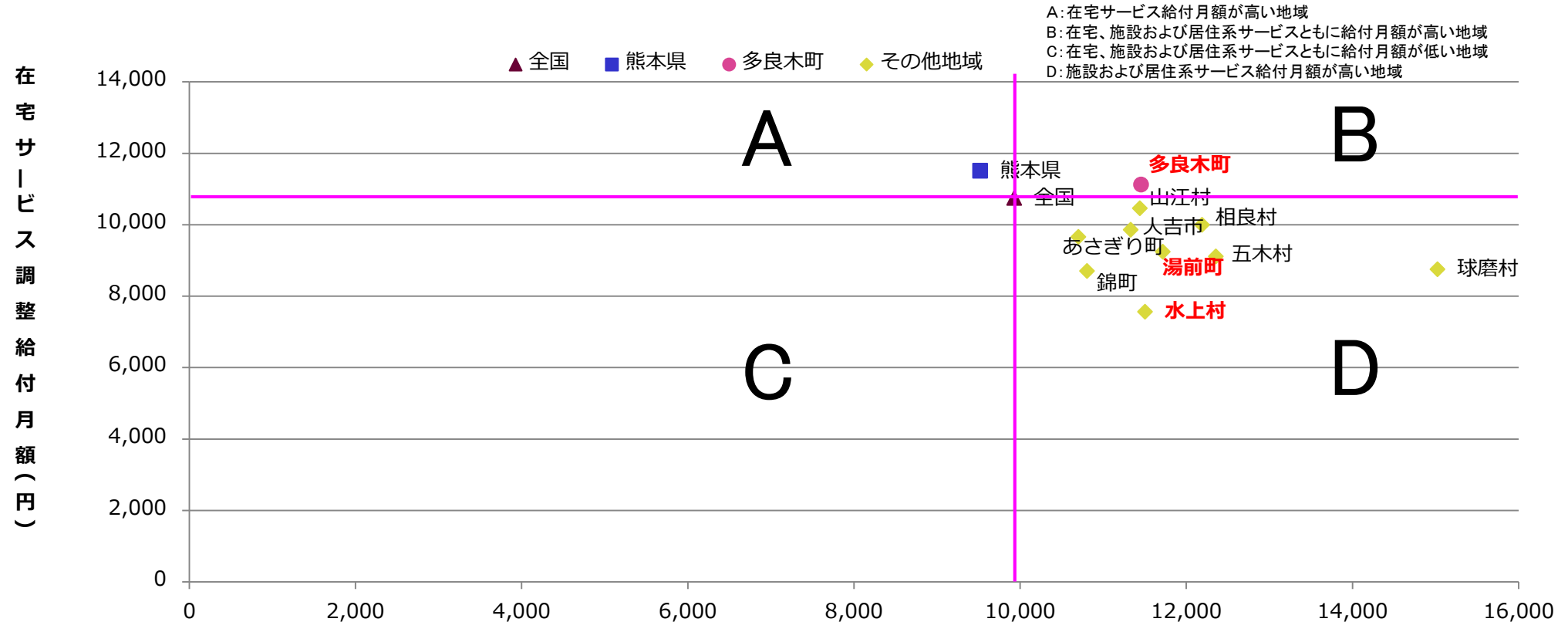
地域包括ケア「見える化」システムより

「在宅サービス給付月額」・・・在宅サービス給付費の総和を第1号被保険者数で除した数

「施設および居住系サービス給付月額」・・・第1号被保険者に対する施設および居住系サービス給付費の総額を第1号被保険者数で除した数

調整済み 第1号被保険者1人あたり給付月額

調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額（在宅サービス・施設および居住系サービス）



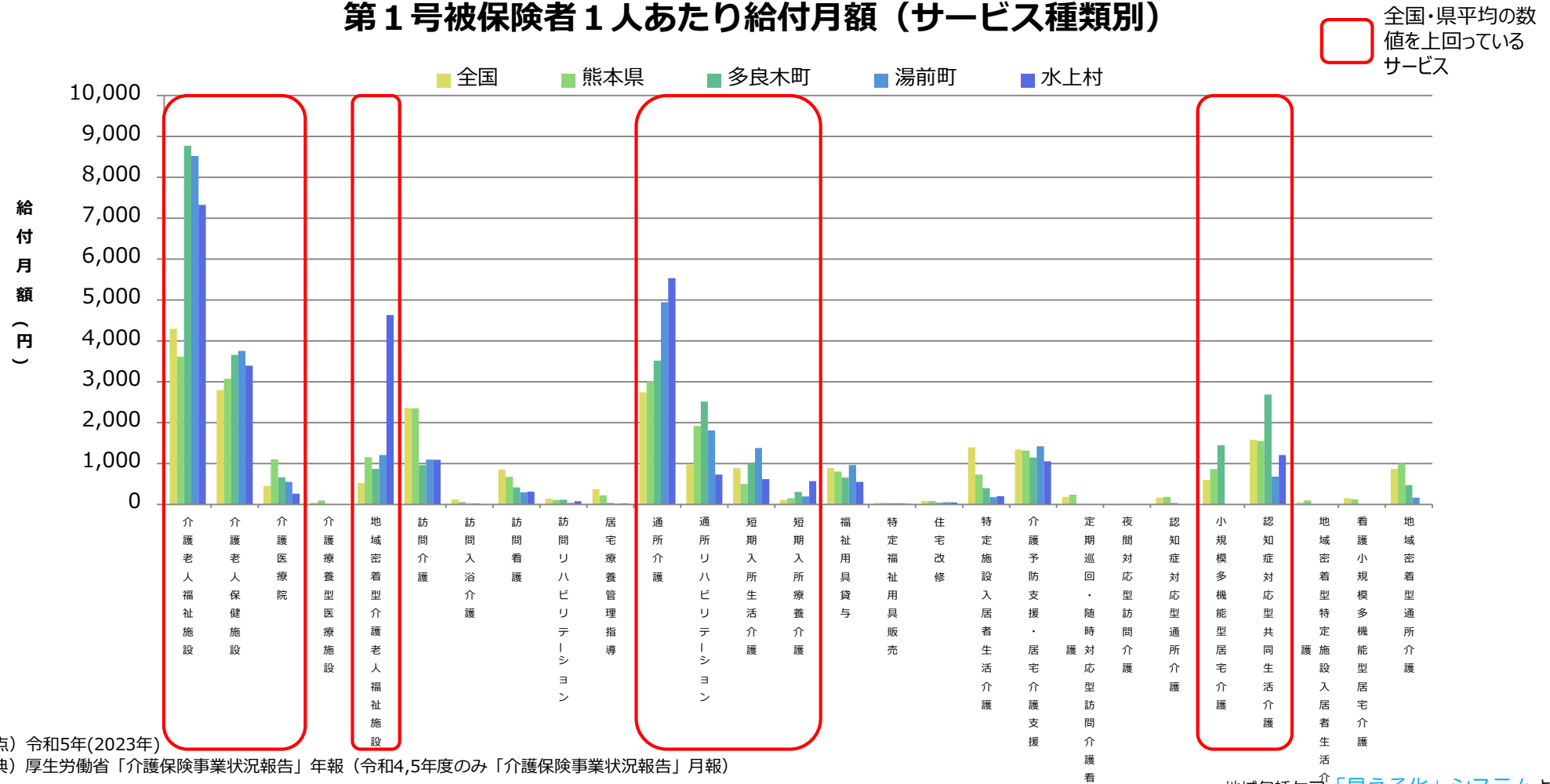
(時点) 令和3年(2021年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」施設および居住系サービス調整給付月額(円)

地域包括ケア「見える化」システムより

第1号被保険者1人あたり給付月額

第1号被保険者1人あたり給付月額（サービス種類別）



(時点) 令和5年(2023年)

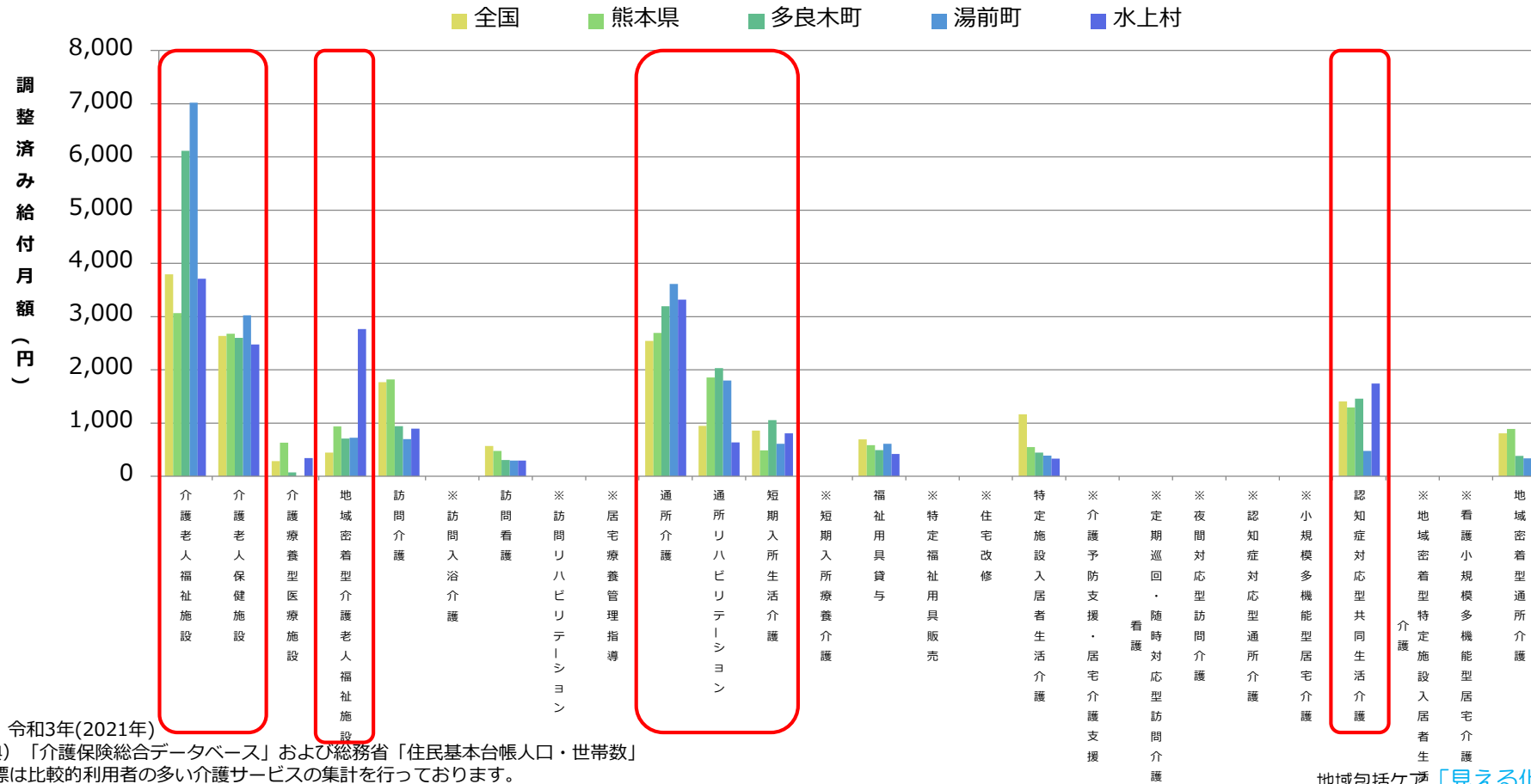
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

地域包括ケア「見える化」システムより

調整済み 第1号被保険者1人あたり給付月額

調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額（サービス種類別）

□ 全国・県平均の数値を上回っているサービス



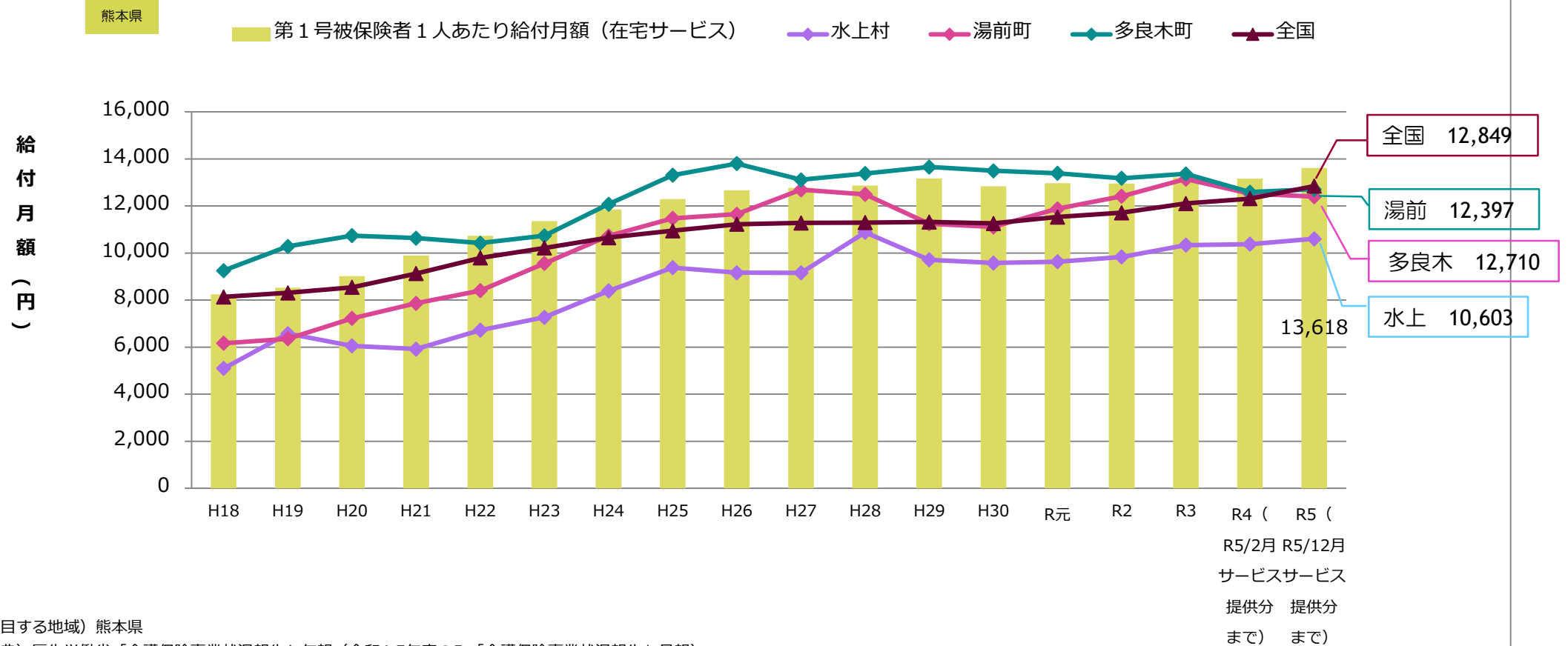
(時点) 令和3年(2021年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」
本指標は比較的用户の多い介護サービスの集計を行っております。

地域包括ケア「見える化」システムより

第1号被保険者1人あたり給付月額

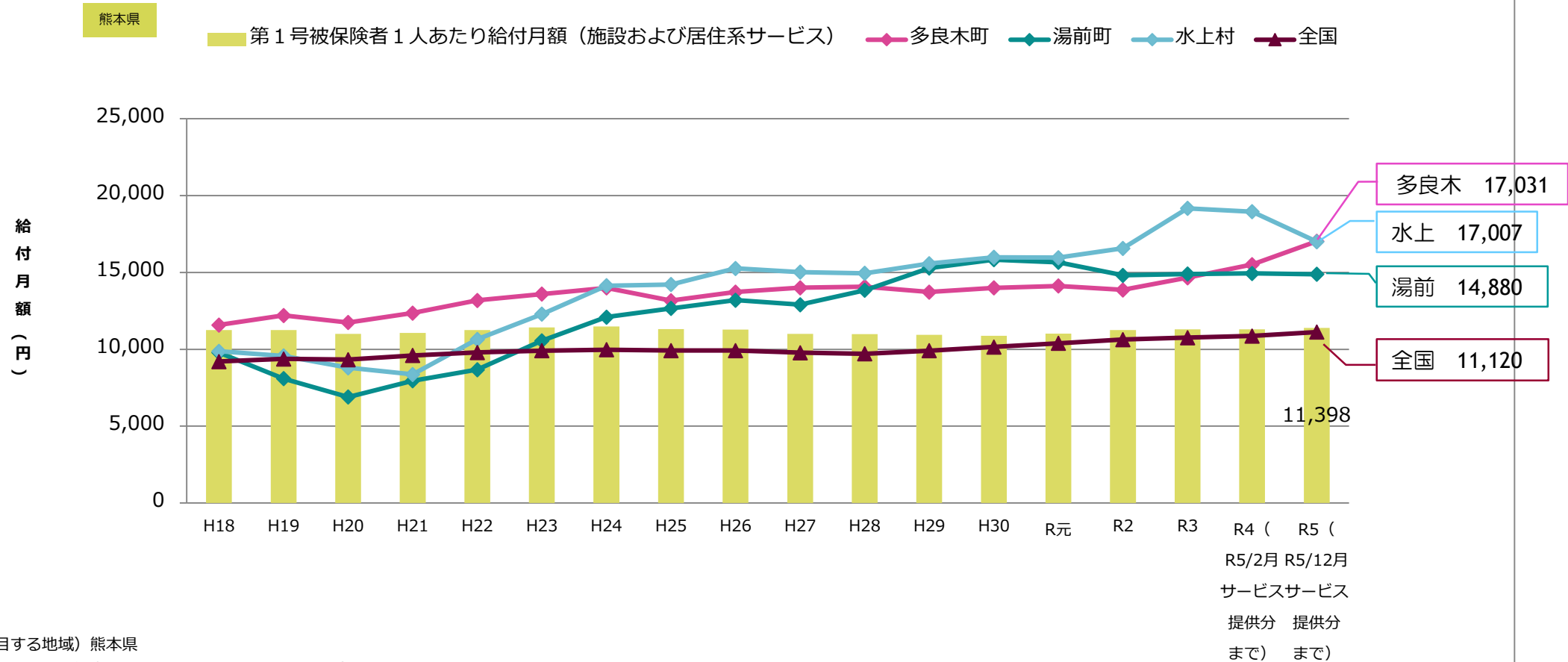
第1号被保険者1人あたり給付月額（在宅サービス）（熊本県）



(注目する地域) 熊本県
 (出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

第1号被保険者1人あたり給付月額

第1号被保険者1人あたり給付月額（施設および居住系サービス）（熊本県）



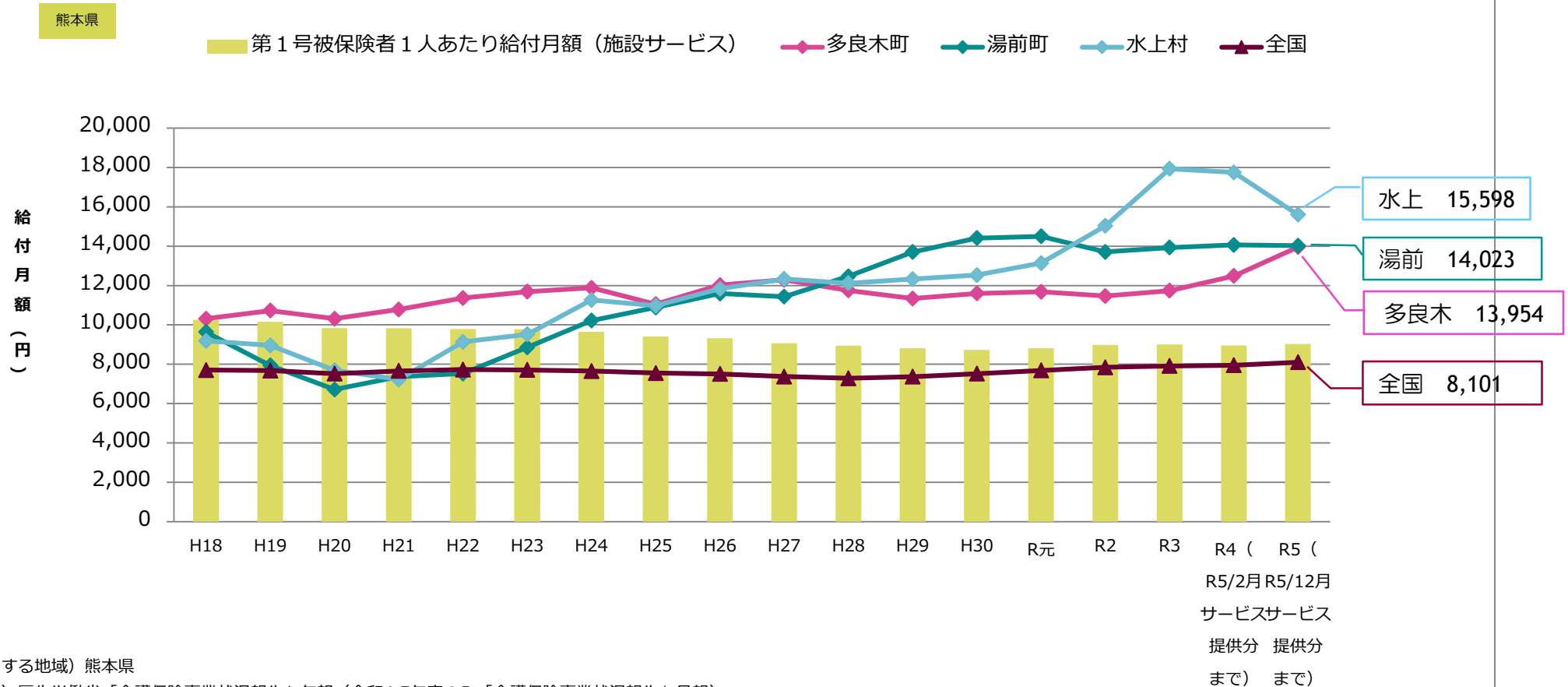
(注目する地域) 熊本県

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

地域包括ケア「見える化」システムより

第1号被保険者1人あたり給付月額

第1号被保険者1人あたり給付月額（施設サービス）（熊本県）



まとめ

- ①「高齢者数」（P 2～5）
3町村ともに減少期に入っているものの、後期高齢者数は3町村とも今後微増もしくは横ばいで推移していく見込み。
- ②「認定者数と認定率」（P 6～11）
認定者数と認定率はここ数年3町村ともにほぼ横ばいの状況。

↳ 高齢者数は減少していくものの、2030年ごろまで後期高齢者数は微増かほぼ横ばいで推移する予想のため、重度認定者数含め認定者全体の増加による給付費の上昇が予想される。
- ③「施設サービス」（P 12）
3町村ともに全国・県平均値より高い状況。今後、認定者数は横ばいか増加し、重度認定率も高くなることが予想されることから、施設サービスの受給率は高い水準で推移すると考えられる。
- ④「居住系サービス」（P 13）
湯前町、水上村は全国、県平均よりも低いが、多良木町の受給率が高くなっている。地域における地域密着型の施設の整備状況なども影響していると思われる。

まとめ

⑤「在宅サービス」（P 14）

多良木町、湯前町の受給率は全国、県平均並みで、水上村は下回っている。

🏠在宅サービスの受給率の平均値と3町村を比較すると、「要介護2」の受給率が高く、要介護1の受給率は低い。多良木町、湯前町にあっては、要介護3の受給率も平均より高い。これは、在宅サービスが行き届いているともいえるが、施設・居住系サービスの待機者が多いことを踏まえると、在宅サービスを使わざるを得ない状況にあるとの推測もできる。

🏠軽度認定率をみると全国、県平均よりも低い傾向にあるにもかかわらず、在宅サービスの受給率は平均並みであることから、今後は高齢者の介護予防、自立支援の取り組みを尚一層推進する必要がある。

まとめ

⑥「第1号被保険者1人あたり給付月額」（P15～21）

施設および居住系サービスの給付月額がこれまでの推移を見た時に全国・県平均と比較すると大きく上回り、高く推移してきている。

在宅サービスにおいては、多良木町、湯前町は特に通所介護、通所リハビリテーションの通所系サービスの給付額が全国平均より高く、訪問系サービスは3町村とも全国、県平均を下回っている。

👉 地域包括ケアシステムの観点からも、施設偏重になることなく、在宅での生活ができるだけ維持するために介護予防・自立支援の取り組みを尚一層推進し、介護給付適正化を図っていく必要がある。